

ボッチャ



特色

場所	人数	対象年齢	運動強度
屋内	3人対3人以内	誰でも可	軽度

先攻の赤が目標球をコートのお好きな場所に投げてゲームが始まる。6個ずつ投げ、目標球に最も近い球を投げた方が勝ち。敵側で最も目標球に近い球と目標球の間に残った味方側の球の数が得点となる。

用具

<ボール> 白1個、赤6個、青6個の計13個のボールを使う。
白球はジャックボールという。

<ジャックボール> 目標球として使う。

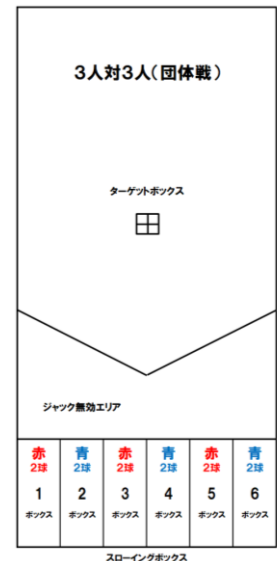
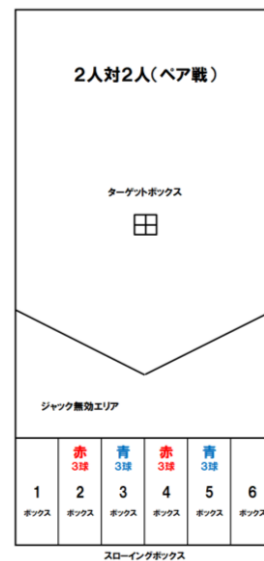
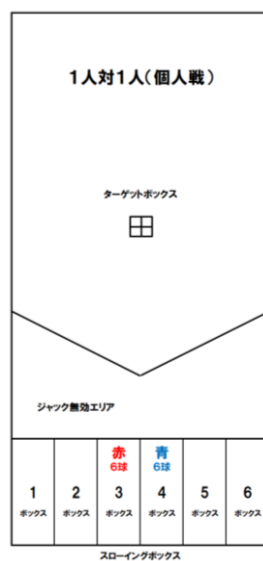
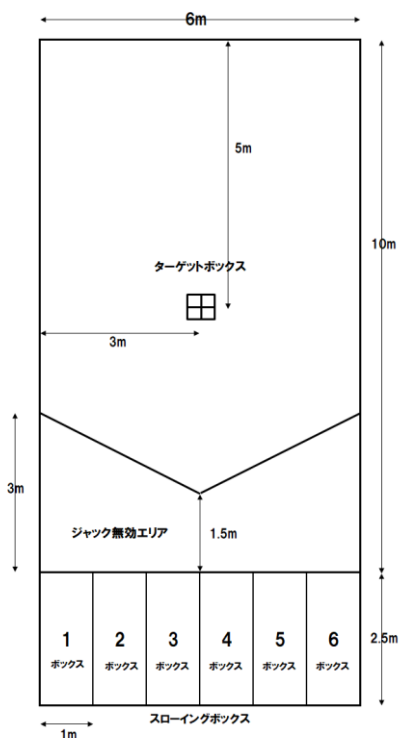
<メジャー> 2mくらいのもの



コート

スローイングボックスの使い方

対戦のやり方により、スローイングボックスの使い方は以下になる。



1 3人对3人(団体戦)、2人对2人(ペア戦)、1人对1人(個人戦)で行うことができる。

2 ゲームの進め方

競技は、いずれのチームも6個ずつのボール(赤または青)をジャックボール(白)に近づけるように投げる。個人戦とペア戦は4ゲーム、団体戦は6ゲーム行い、合計得点で勝敗を競う。

○ まずはジャンケン。(コイントスでも可) ジャンケンに勝った方が赤か青か、好きな方を選ぶ。
赤は先攻、青は後攻となる。

○ 投げる順番は、赤チームの左端の人がジャックボール(白)を投げる。(2ゲーム目は青チームの左端の人が投げて、後は同じ要領。)

○ 同じ人が、赤ボールを投げる。

○ 青チームの誰かが、青ボールを投げる。

○ これ以降は、ジャックボールに遠い方のチームの誰かが投げる。

○ 一方のチームの投げるボールがなくなれば、もう一方のチームが連続して投げる。

○ ジャックボールや他のボールに当たっても、そのまま投げ続ける。

○ ジャックボールがコートの外に出た時、ジャックボールはクロスの位置に戻る。

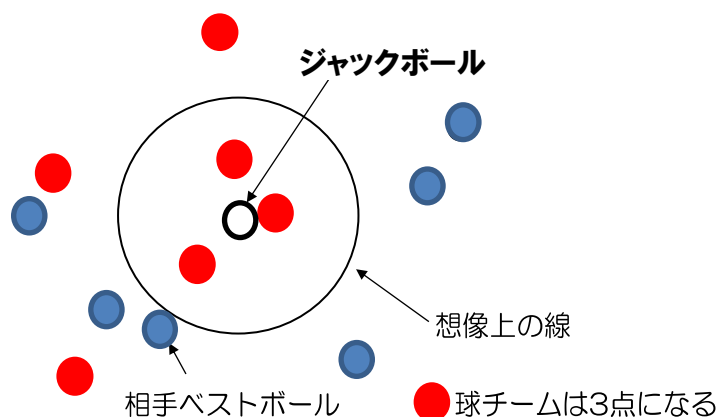
○ 得点は、双方のチームの最もジャックボールに近いボールを比較して、どちらが近いかを判定し、ジャックボールに遠かった方のチームのジャックボールに一番近いボールとジャックボールを結んだ線を半径として、ジャックボールを中心とした円を描き、その円の中に何個の同じ色のボールがあるかを数える。その数が得点となる。

但し、両チームのボールがジャックボールから全く等距離の時のみ1対1となる。

3 得点の数え方

- ・まず、両チームのジャックボールから最も近いボール(ベストボール)の確認をする。
- ・相手チームのベストボールより味方チームのボールがいくつ近いか、その数が得点になる。
- ・引き分けの時以外、得点はいつも片方にしかなく、一方はゼロになる。

<得点計算>(例)



ボッチャ スコアカード

団体戦用		1	2	3	4	5	6	合 計
赤								
青								

団体戦用		1	2	3	4	5	6	合 計
赤								
青								

団体戦用		1	2	3	4	5	6	合 計
赤								
青								

個人戦・ペア戦用		1	2	3	4	合 計
赤						
青						

個人戦・ペア戦用		1	2	3	4	合 計
赤						
青						

個人戦・ペア戦用		1	2	3	4	合 計
赤						
青						